



ふれあい

2023年7月
現在の会員数
男性 1,385名
女性 716名
合計 2,101名

2023年/7月
178号

題字 府中市市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/東京都府中市府中町1-30 ふれあい会館1F/TEL042-366-2322



第74回定時社員総会開催



役員表彰

●目次

■令和5年度第74回定時社員総会	2
■第2回 臨時理事会	2
■新会長・新理事就任あいさつ	3
■会長・理事退任	3
■SDGsへの取り組み	4
■生涯現役!輝くシルバーさん	4
■各地域・多摩川ボランティア清掃	5
■役員・会員表彰	6
■働く会員の職場訪問(第五小学校児童通学路見守り作業)	6
■令和5年度新体制スタート、KSK写真コンテスト	7
■健康ボウリング、令和5年度地域班長会議	8
■行事予定、訂正とお詫び、訃報	8
■編集後記	8

令和5年度 第74回定時社員総会

6月21日(水)午後1時から、「府中の森芸術劇場」ふるさとホールにおいて第74回定時社員総会が開催されました。今回は4年ぶりに制限なしの開催で、多くの会員の方々がご来場されました。

初めに、瀬谷会長から「今回の総会は来賓をお招きしての社員総会になった。昨年、センター開設45周年の記念行事を開催できた。第3次中期計画の事業実績の報告、今年4月からスタートした第4次中期計画の概要」について言及されました。

また、「コロナ感染症は対応が5類に変わったが感染症自体がなくなっただけではないので、引き続き感染防止の徹底をお願いする。自転車のヘルメット着用をお願いしたい」とのお話がありました。次に、ご来賓の高野律雄 府中市長、府中市議会のそなえ邦彦 副議長にご挨拶いただきました。



続いて表彰に移り、120か月以上就業の会員60名を代表して、山田祥二さん、渡辺セツ子さんが会長から表彰状と記念品を受け取りました。また、東京しごと財団表彰、センター表彰として、退任する理事の方々に表彰状と記念品が授与されました。

総会の議事に先だち、関根常務理事から出席者数の報告がありました。総会当日の会員数2,108名のうち、出席者151名、委任状提出者1,540名、議決権行使書類提出者2名、合計1,693名であり、全会員の80%となり総会の成立に必要な定足数の2分の1、及び定款変更に必要な3分の2を超え、本総会は有効に成立しました。

続いて、池岡理事が議長に選任され、議事に移りました。

最初に監事報告があり、橋本監事から「本総会は法令及び定款に従い適正と認められる」と報告されました。報告事項として、田村理事から令和4年度事業報告があり、報告のとおり承認されました。

引き続き、議案審議が行われました。

第1号議案

「令和4年度計算書類等の承認

第2号議案

の件」は芝辻理事から説明の後、採決に入り、承認されました。「定款の一部変更の件」は渋谷副会長から説明の後、採決に入り、承認されました。

第3号議案

「理事13名選任の件」は瀬谷会長から提案理由の説明があり、採決の結果、承認されました。

第4号議案

「監事1名選任の件」は瀬谷会長から提案理由の説明があり、採決の結果承認されました。

以上により全ての議事が終了し、第74回定時社員総会は閉会となりました。

第2回臨時理事会

「第74回定時社員総会」の翌日、役員人事案件を議題として第2回臨時理事会が開催されました。

《第2回臨時理事会報告》

日時：令和5年6月22日(木)
午前9時30分から

場所：ふれあい会館第4会議室

議決事項

定款第22条及び第23条の規定により、三役が次のとおり選任されました。

会長 松井 等 氏
副会長 渋谷 彰 氏
常務理事兼事務局長 関根 昌一 氏



会長就任あいさつ



松井 等

会長

会員の皆様には、日々シルバーの仕事

に就業され、またセンター運営にご協力をいただき御礼申し上げます。私はこの度、会長という大役を仰せつかり、大変身の引き締まる思いであります。

今日、コロナ感染が確実に収束したとは言えず、また目まぐるしく進化していく多様な社会情勢の中で、当センターもその変化に対応していかなければなりません。

会員の皆様におかれましては、引き続き理事会、委員会、班長、事務局が一丸となって取り組んでいきますので、何卒ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

理事就任あいさつ



相澤 善雄

理事

シルバーに入会して日が浅いですが、

文化センターの業務に携わり、地域班長や総務委員会などの活動に

も参加でき、人と出会い、多くを学べる機会に恵まれました。

シルバーの会員が持つ良さを活かして活動できるように、会員のご協力を得て委員会や事務局と共に微力を尽くしてまいります。どうぞよろしく申し上げます。



大倉 由紀子

理事

仕事やボランティア活動を通して、こ

れからの時を共に過ごせる仲間づくりに力を注ぎたいと思います。また、イベントを開催し、会員同士のつながりを深めることを大切にします。

会員の皆様が一層輝ける人生を送れますよう、信頼関係を築きながら努力してまいりますので、よろしく申し上げます。



斎藤 はるみ

理事

府中市民となつて40年近くになりま

す。シルバー入会後は、施設管理や産前産後サポート等でお世話になり、多くを学びました。

この度拝命した役割を果たし、センターの発展と、長年暮らす府

中市へ恩返しに努めますので、よろしく申し上げます。



清水 光男

理事

市民となつて50数年、シ

ルバーに入会して7年で、現在陸上競技場の施設管理業務に携わっています。地域活動としては、班長と地域委員を経験しました。

これまでの活動と出会いにより得られたものは数多く、日々の活力となつていきます。微力ですが、会員の皆様と共に、府中市シルバーの発展のために頑張ります。



見附 美紀

理事

65歳までフルタイムで働き、仕事を続

けたかったので、コロナ禍の中で入会しました。現在、事務職とスポットの仕事に就き、福祉系やスポーツ関連のボランティア活動もしています。

理事としては、諸先輩に学び、他の活動経験を活かしてシルバーに貢献したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

退任理事への感謝

退任された役員の皆様には、当センター発展のためにご尽力いただき、深く感謝申し上げます。今後とも指導、ご鞭撻を願います。(氏名・職歴・就任期間)

① 瀬谷周三氏 ◆会長、安全委員長、総務委員会

◆平成27年6月
〜令和5年6月

② 芝辻昌三氏 ◆総務委員長、地域委員長

◆平成27年6月
〜令和5年6月

③ 田村孝二氏 ◆総務副委員長、業務委員長

◆令和元年6月
〜令和5年6月

④ 清水正之氏 ◆業務委員長、広報委員長

◆平成29年6月
〜令和5年6月

⑤ 日下優子氏 ◆業務副委員長、地域副委員長

◆平成27年6月
〜令和5年6月

◆平成27年6月
〜令和5年6月

SDGsへの取り組み

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において提唱されたもので、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す目標とされています。

SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標) とは…



持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。
(外務省「JAPAN SDGs Action Platform」より)

シルバーの全国組織である「全シ協」は、全国のシルバーに対しシルバー会員の拡大、就業機会の拡大などの活動を支援しています。また、全国のシルバーに対して取り組みを要請しています。

当シルバーでは、第4次中期計画においてSDGsへの対応を掲げ、令和5年度事業計画の基本方針では、持続可能な開発目標の要素を最大限に反映し、責務を果たしていくとしています。

具体的には次のとおりです。

- ① 健康・福祉の推進のため、就業場所まで徒歩・自転車の利用と年1回の健康診断の受診を推奨する。
- ② ジェンダー・平等の観点から、就業での男女共同参画を目指し、パワハラ、セクハラ、モラハラ等を起こさない。
- ③ 持続可能な都市、消費・生産の観点から、地域清掃や防災活動への参加、マイバッグ・マイボトル運動の推奨、環境に配慮した製品の購入を推進する。

◆生涯現役！輝くシルバーさん ②⑤◆



会員表彰者
五十嵐 栄治さん

私は府中で生まれ、62歳まで電子機器の仕事をしていました。退職後、何か技術を活かした仕事がないか探していたところ、友達からシルバー人材センターを知らされて入会しました。

最初は近隣町内の街灯調査でした。その後も単独作業が多かったのですが、シルバーパス更新作業(京王バス)でたくさんさんのメンバーと仕事をしました。同世代の仲間と出会い、異業種の話が聞けて楽しかったです。コロナ禍で更新作業は中止になり残念です。

今は、公園清掃作業や市民農園巡回、府中市の選挙準備作業などに就業しています。週に数回は作業に出るので、体力維持にもなっており充実した毎日を送っています。

シルバー人材センターで、人との出会いと体験ができたことに心から感謝しています。これからも健康に留意して、精一杯やっていきたいと思っています。



会員表彰者
松島 正子さん

シルバーに、パソコン講師の職があると聞き、いつか講師をやりたいと思い入会いたしました。

そもそも、パソコンとの出会いはWindows98からで、初めは自己流でしたがいろいろ解つてくると、こんなに面白いものはないと考えました。施設管理の仕事を経験し、PC職群で講師の仕事を一筋に歩むことになりました。

生涯学習センターの講座、ミーティングルームのグループ講座、マシンのパソコン教室、旧女性センターでの講座、KDDI主催のスマホ教室など、受講生との貴重な出会いが多々ありました。

講座の最終日に「とても楽しかった」と、言っていたときはとてもうれしい瞬間で、やりがいを感じました。

シルバーの事務局の方々には、いつも力をお貸しいただき、心から感謝しています。これからも、健康に気を付けながら続けていきたいと思っています。

各地域ボランティア活動

■新町地区

ボランティア清掃の再開

新町地区の第51回ボランティア清掃が、4月20日に久しぶりに再開されました。

生涯学習センターに13名の会員が朝8時に集合しました。安全用のベスト、トンガ、ビニール袋(燃えないごみと燃えるごみの分別)が用意され、ちょうど1時間の清掃が行われました。



各自の準備が整い、二つの清掃コースに分かれて出発します。早速「センター」の入り口付近で、参加者ごみ拾い始め、良く見つけれ

るものだと感心しました。リーダーからは煙草の吸殻拾いも大事な一つと声があり、拾う目標が定まれば、不思議なことに小さなごみも良く目に飛び込むようになりました。また、清掃コースの途中で、庭いじ

りの男性から「参加したいのはやまやまだが、腰が痛いので、よろしく」とか、「お疲れ様です」と応援の声かけられ、和やかな交流のひとつでもありました。

■中央地区

ボランティア清掃開始

中央地区では、毎月の第2金曜日にボランティア清掃が実施されてきましたが、この4月から再開されました。

新緑の5月12日、けやき並木東側ガード下に8時45分に集合し、地区の会員が約1時間をかけて、けやき並木から府中街道まで清掃活動が行われました。

会員たちは、ビニール袋とトンガを手には清掃を開始しました。目の届かない場所もトンガを使い、一つでも多くのごみを回収すべく丁寧な作業が行われました。

班長さんのお話では、市やボランティア活動で以前よりはごみの量は減ったとのこと。しかし、会員のビニール袋の中には空き缶、吸

殻、紙屑などが沢山回収されました。

コロナ禍前よりは参加会員が減りましたが、

4月から活動再開により、今後は参加者が増えていくことが期待されます。



■4年ぶりの多摩川

ボランティア清掃に参加

5月27日(土)9時から、府中市主催の「多摩川清掃市民運動」に、当センターからは57名の会員が参加しました。

今回の多摩川清掃は4年ぶりに開催され、多摩川の自然に親しみ、自治会・企業・市民の親睦を図り、多摩川をよりきれいにするために行われました。府中市民の約3,200名が参加し、ごみ収集量は2,300kgとなりました。

センター会員が、郷土の森体育館南側に集合すると、瀬谷会長から多摩川ボランティア清掃への参加の謝意、作業中の事故防止などについてあいさつがありました。



親子連れなどの市民が多数いる中、会員はトンガとごみ袋を手にベットボトル、空き缶、煙草の吸殻などを丁寧に拾い集め、土手の周りや河川敷の草むらは、またたく間にきれいになりました。

約1時間の作業の後、ごみ袋を「ごみ集積所」に持ち込み、多摩川清掃は終了となりました。

令和5年度新体制スタート

理事・監事名簿

(任期：令和5年6月22日～令和7年6月定時社員総会迄)

会長 松井 等
副会長 渋谷 彰
常務理事 関根 昌一
理事 相澤 善雄
池岡 道範
大倉 由紀子
斎藤 はるみ
佐藤 佐俊
清水 光男
田中 英典
成沢 洋子
萩原 信
見附 美紀
橋本 征夫
智田 悦子

委員会名簿

(任期：令和5年6月22日～令和7年6月定時社員総会迄)

【総務委員会】
委員長 佐藤 佐俊
副委員長 大倉 由紀子
委員 見附 美紀
溝口 猛
北原 幸夫
小黒 優子
嶋田 近行
四方田 茂

【業務委員会】

委員長 萩原 信
副委員長 成沢 洋子
委員 斎藤 はるみ
馬場 洋子
鈴木 徹
井上 俊二
杉田 哲
高杢 英彦

【地域委員会】

委員長 田中 英典
副委員長 相澤 善雄
委員 矢田 浩一
柿崎 成康
小林 幸吉
佐藤 保
笹川 雄司
松村 孝
高橋 民男
小林 信之
吉田 志津夫
勢能 俊一

【安全委員会】

委員長 清水 光男
副委員長 池岡 道範
委員 伊藤 茂
野滝 英昭
村野 幸夫
阿部 茂治
一戸 久男
清水 徳雄

KSK(会員就業・交流事業検討会) 写真コンテスト入賞作品の発表



田丸博巳さん
『多摩の夕日』



松村巖さん
『修景池の蓮の花』

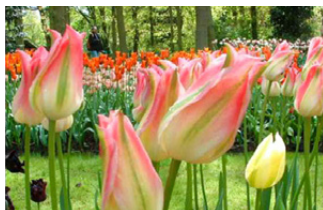


菅原亘さん
『低空飛行』

写真コンテスト
第18回の入選作品



松村巖さん
『生まれ変わる』



松島正子さん
『おしゃれなチューリップ・春と共に』



伊奈孝一さん
『雪に映える』

写真コンテスト
第19回の入選作品



田丸博巳さん
『寒中御神輿』



伊奈孝一さん
『お見事』



青柳奎吾さん
『桜の下(多磨霊園にて)』

写真コンテスト
第20回の入選作品

健康ボウリングが再開

6月7日(水)午後2時から、府中本町ラウンドダウンにおいて、健康ボウリングが開催されました。

前回の大会は、4年前の9月に37名が参加しましたが、コロナ禍の影響でしょうか、16名の参加でした。2ゲームの合計得点を競う、ハンデなしの大会です。

会員就業・交流事業検討会の古田座長の挨拶に始まり、前回優勝者の原田さんが始球式に臨み、いよいよ試合開始です。参加者の意気込みが伝わってきそうです。
優勝は田中幸雄さんが322点、



準優勝は井上浩男さんが299点、第3位は原田省二さんが292点でした。15位のB賞は萩野裕司さんが見事入賞しました。4人の表彰者には賞品が授与され、写真撮影のあと午後4時に解散しました。

令和5年度地域班長会議が開催される



6月2日(金)10時から、地域班長会議がふれあい会館で開催されました。4年ぶりに参加した多くの班長で会場が埋まり、会議前にはそこかしこで、元気な会話が弾んでいるのが見られました。

議題の中心は、6月21日の第74回定時社員総会の議案の概要でした。その一例が、「コロナ禍が下火になると共に、事業の回復がみられる。これで就業が増加しワークシェアリングが推進され、就業機会が多くなる」とのことです。

瀬谷会長から、インボイス制度への対応、シルバーが請け負った公園清掃の一部が民間委託とな

るなど、今後の7つの課題が話されました。田中地域委員長からは、今後、地域懇談会が再開されるので、地域班長に一層の協力をお願いしたいと呼びかけがありました。

行事予定

- 8月5～6日 商工まつり参加
- 8月10日 航空自衛隊・府中基地見学会
- 8月16日 市長と理事懇談会
- 9月17日 秋の交通安全パレード
- 10月上旬 植木剪定講習会

前号の訂正とお詫び

ふれあい第177号、「生涯現役！輝くシルバーさん」の水野紀子さんは誤りで、水野典子さんに訂正します。謹んでお詫びします。

訃報

- 小牧 光男 (北山町)
 - 古田 浩三 (緑町)
 - 金子 稔 (四谷)
 - 松尾 英子 (宮西町)
 - 今泉 健一 (分梅町)
 - 塩澤 登美子 (小柳町)
- 慎んでお悔やみ申しあげます

編集後記

昨今、海や山の恋しい季節ですが、それに伴い事故が多くみられます。計画は綿密に、無理のない楽しい行楽にしたいものです。

新型コロナウイルス感染症は減少していますが、国は5類感染症としインフルエンザと同じ扱いとし、病院の対応も変わってきました。

また、腸内細菌など様々な菌も出ているようで、対処するには自分たちで充分に気をつけて生活していくことが肝要です。これにマスク等では心身の疲労云々があると云われていますが、これはすべてに当てはまることでしょうか。

一方、マスクの着用が個人に委ねられて、最近暑さのせいもあってか、着けていない方が増えているようです。

熱中症予防対策にも気を付けて、水分の補給を十分に行い、自己防衛をしてこの夏を乗り越えていきましょう。

(総務委員長 芝辻)

